

# 化学物質リスクアセスメントの実施が義務化されるってご存知ですか？



塗料や接着剤やガソリンも  
化学物質なんだ・・・

義務化されたら  
会社の大きさに関わらず、  
アセスメントしなければ  
いけないのかな



教えてください。どうすればいいのでしょうか？

化学物質のリスクアセスメントが6月から義務化されると、事業場が自主的に化学物質の危険性を評価し対策を考える必要があります。そのため、SDSの入手が重要です。昨年佐賀県内製造業のリスクアセスメントの現状を知るために、アンケート調査を行いました。リスクアセスメントの義務化は約6割の事業場で認知され、3割の事業場ではすでにアセスメントが実施されているようです。しかし、50人未満の事業場では約4割の認知度でした。また、約7割の事業場がSDSを入手していますが、50人未満では5割でした。小規模事業場への対応が今後の課題と考えられます。



佐賀大学医学部  
市場 正良 教授

リスクアセスメントのために SDS が必要か・・・。  
ところで、SDS ってなんだろう。  
SDS を入手したら次にどうすればいいの？



教えてください。SDS ってなんですか？  
SDS を使って次にどうすればいいのでしょうか？

佐賀産業保健総合支援センター

平成 28 年 3 月発行

※本リーフレットは、平成27年度佐賀産業保健総合支援センターの調査研究事業「佐賀県内事業場における化学物質リスクアセスメントの現況と課題」により作成されたものです。

# リスクアセスメント(RA)の手順は次のステップで進めます

ステップ1：化学物質などによる危険性  
または有害性の特定

化学物質などについて、RAの対象となる業務を洗い出した上で、SDSに記載されているGHS\*分類などに即して危険性または有害性を特定します

ステップ2：リスクの見積り

対象物を製造し、取り扱う業務ごとに、見積りを実施します。なお、見積りの手法としては多様な方法があります。一例としては、  
\*JISHA方式化学物質RA  
\*化学物質リスク簡易評価法  
(コントロール・バンディング)  
\*実測値(作業環境測定結果、個人暴露濃度値等)による方法 など

ステップ3：リスク低減措置の内容の検討

ステップ4：リスク低減措置の実施

ステップ5：RA結果の労働者への周知



リスクアセスメントの手順は5ステップか・・・

## SDS を入手しましょう

### 《入手時の留意点》

- ・ 絵表示のある SDS ですか。
- ・ GHS 分類が記載されていますか。
- ・ 最新版ですか。



これが、SDSなんだね。  
そういえば、この下のマークって化学物質のラベルについていたものと同じだ。

社会問題となった印刷業における胆管がん発生の要因は、取扱っている化学物質の有害性及び危険性を、経営者及び労働者も「知らなかった」ことが大きな要因と思われます。化学物質RAを実施して、取扱っている化学物質のリスクを皆で共有化しましょう。

高倉 敏行 (労働衛生コンサルタント)



# 化学物質リスク簡易評価法【コントロール・バンディング】の見積り方法を紹介します

(コントロール・バンディングは①有害性レベル、②揮発性・飛散性、③取扱量の情報があればできる簡易法です。①と②の揮発性は SDS から判断できます。)

では始めましょう

- ① SDS を手元に準備しましょう。
- ② 「職場のあんぜんサイト」の HP を開きます
- ③ HP の右下にある「リスクアセスメント 実施支援システム」をクリックします。
- ④ システムの手順にそって、データを入力 (4ステップ) していけばリスクレベルは分かります



インターネットで簡単にリスクアセスメントできるんだ。でも、ひとりでやるのは不安だな。みんなどうやって勉強しているんだろう？

コントロールバンディングは、このSDSを用いて行うリスクアセスメントの手法のひとつです。3項目のデータを入力することにより、評価することができます。さらに、対策シートに従ってリスク低減措置を実施することができます。

濱 英海 (労働衛生コンサルタント)



## 受講者の声



早速職場でやってみたい

アセスメントの方法がわかった

PCを使った実習はわかりやすかった



当社では、6年前より化学物質のリスクアセスメントに取り組み、一定の効果は得られたものの、もっといいリスクアセスメント手法がないか、模索していました。今回案内を頂き、参加いたしました。研修会では、事例を基に複数の手法で演習を行いました。実践的な講義内容で、その中で化学物質を数値で把握し、工学的対策で低減する手法を学びました。これまでの当社のアセスメント手法をさらに進化させ、快適職場作りを推進する糸口となる研修でした。

(株)SUMCO九州事業所 九州総務部 岩谷 敏彦 さん



他の事業場の人も学びながら、リスクアセスメントしているんだね。なんだか、やる気が出てきたぞ。そういえば、どこかで研修会があるって聞いたけど、思い出したぞ、佐賀産業保健総合支援センターだ。

受講料  
無料!

10人未満の  
事業場も対象

# 化学物質リスクアセスメント(RA)研修会のご案内

全ての事業場に対する化学物質RAの実施義務化を踏まえた基礎編・応用編(実習)



**基礎編**

7月、8月開催

※ 各定員 40~60名(先着順)

※ 各会場 13:30~16:30(3時間)

研修会番号	日時	講師	会場
佐賀会場	7日7日(木)	当センター相談員 (労働衛生コンサルタント) 高倉・濱	アバンセ 第2研修室
唐津会場	7日14日(木)	同上	唐津市文化体育館 第1・2会議室
伊万里会場	7日20日(水)	同上	伊万里市民センター 一般教養室2
武雄会場	8日4日(木)	同上	武雄市文化会館 中集会室
鳥栖会場	8日17日(水)	同上	サンメッセ鳥栖 大会議室2

PCを使った  
実習です

**応用編**

9月、10月開催予定 上記5会場

内容はお問合せ下さい  
予約も承ります



佐賀産業保健総合支援センター 宛て (このままファックスしてください)

## 基礎編 受講申込書 (FAX 番号 0952-41-1887)

氏名		電話番号	
事業所名		FAX番号	
事業所所在地	〒		
職種	事業主 労務担当者 衛生管理者等 産業医 一般医師 保健師看護師 他 ( )		
参加される研修会に○を付けてください。	7/7(木) 佐賀会場      7/14(木) 唐津会場      7/20(水) 伊万里会場 8/4(木) 武雄会場      8/17(水) 鳥栖会場		
事前質問欄			

お問合せ先

(独)労働者健康福祉機構※ 佐賀産業保健総合支援センター

〒840-0816 佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル4F

TEL (0952)41-1888 FAX (0952)41-1887

※平成28年4月より (独)労働者健康安全機構 と名称変更



H28.3.